

VIII 財政指標（参考）

1. 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、市町村平均89.7%（前年度89.8%）、市平均90.7%（前年度91.1%）、町村平均87.3%（前年度86.9%）と、市平均は前年度を下回り、町村平均は前年度を上回っているが、全体としても依然高い水準が続いている。

市町村平均を項目別に見ると、人件費分は20.2%と前年度（20.9%）に比べ0.7ポイント、公債費分が20.3%と前年度（20.4%）に比べ0.1ポイント下降した。

経常収支比率が90%以上の団体は全体の32.5%の13団体（前年度15団体）と、前年度と比較して減少している。

第35表 経常収支比率の推移

（単位：％）

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
経常収支比率	市 平 均	92.4	91.8	88.9	91.1	90.7
	人 件 費	23.1	21.6	19.7	20.1	19.4
	公 債 費	23.6	21.4	20.4	20.6	20.6
	町 村 平 均	91.3	90.4	84.9	86.9	87.3
	人 件 費	27.4	24.0	22.1	22.7	22.0
	公 債 費	25.6	22.5	20.2	19.9	19.5
	市 町 村 平 均	92.0	91.4	87.7	89.8	89.7
	人 件 費	24.4	22.4	20.5	20.9	20.2
	公 債 費	24.2	21.7	20.3	20.4	20.3

※いずれも加重平均

第7図 経常収支比率の推移

